

〈愛称〉 あいのり
JPM新興国毎月決算ファンド
運用報告書(全体版)

第160期(決算日:2023年4月11日) 第163期(決算日:2023年7月11日)
第161期(決算日:2023年5月11日) 第164期(決算日:2023年8月14日)
第162期(決算日:2023年6月12日) 第165期(決算日:2023年9月11日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM新興国毎月決算ファンド」は、去る9月11日に第165期の決算を行いました。

当ファンドは実質的に現地通貨建て新興国ソブリン債券等に80%、BRICS5カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ)の株式等に20%投資することを基本組入比率とし、市場見通しに応じて基本組入比率から概ね±10%の範囲で随時調整することにより、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)、GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)の受益証券に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資 (運用) 対象	当ファンド	以下の2ファンドを主要投資対象とします。 ①GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用) ②GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)
	新興国現地通貨 ソブリン・マザーファンド	現地通貨建て新興国ソブリン債券を主要投資対象とします。
	BRICS5・ マザーファンド	BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式を主要投資対象とします。
組入制限 および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。新興国債券マザーファンドを80%、BRICS5株式マザーファンドを20%組み入れることを基本組入比率とします。各マザーファンドの投資対象市場に対する見通しに応じて、基本組入比率から概ね±10%の範囲で随時調整します。原則として為替ヘッジは行いません。株式および外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	新興国現地通貨 ソブリン・マザーファンド	新興国の信用力を分析し、債券の市場価格(利回り)を考慮したうえで、市場要因を加味して検討し、国別配分を決定します。割安度、流動性等を勘案して、投資銘柄を選定します。以上の結果を踏まえ、選定した銘柄に投資します。投資する債券の75%以上は、新興国の現地通貨に基づく運用成果を得られるものとします。投資する債券の格付の平均は、BB-格(S&P社)またはBa3格(ムーディーズ社)相当以上となるようにします。株式への投資は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	BRICS5・ マザーファンド	主として、BRICS5カ国に各20%ずつ投資することを基本とし、±10%の範囲内で各国の配分比率を調整します。株式および外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
		資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。
分配方針	決算日(原則毎月11日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド」、「GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「BRICS5・マザーファンド」、または全てのマザーファンドを総称して「マザーファンド」ということがあります。

(注)格付とは、債券の元本・利息の支払いの確実性の度合いを一定の指標で表したもので、S&Pグローバル・レーティング(S&P社)、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(ムーディーズ社)等の格付機関(当該格付機関のグループ会社を含みます。)が付与します。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	株先物比率	債券組入比率	債先物比率	純資産額
		税分	込配	み金 期騰落 中率					
	円		円	%	%	%	%	%	百万円
136期(2021年4月12日)	6,173		35	0.6	24.0	—	71.4	△ 3.3	5,154
137期(2021年5月11日)	6,290		35	2.5	24.7	—	71.6	△ 3.3	4,943
138期(2021年6月11日)	6,441		35	3.0	25.8	—	72.4	△ 4.4	4,612
139期(2021年7月12日)	6,246		35	△2.5	23.5	—	74.2	△ 6.6	4,333
140期(2021年8月11日)	6,236		35	0.4	24.1	—	73.7	△ 6.7	4,179
141期(2021年9月13日)	6,231		35	0.5	24.8	—	72.4	△ 8.0	4,056
142期(2021年10月11日)	6,208		35	0.2	25.3	—	69.0	△ 8.0	3,821
143期(2021年11月11日)	6,262		35	1.4	24.6	—	72.2	△14.6	3,544
144期(2021年12月13日)	6,072		35	△2.5	23.7	—	72.6	△11.6	3,304
145期(2022年1月11日)	6,139		35	1.7	23.7	—	73.8	△10.3	3,225
146期(2022年2月14日)	6,192		35	1.4	21.3	—	74.3	△ 8.7	3,213
147期(2022年3月11日)	5,667		35	△7.9	20.6	—	74.4	—	2,925
148期(2022年4月11日)	6,154		35	9.2	19.5	—	74.5	—	3,151
149期(2022年5月11日)	5,889		35	△3.7	18.0	—	76.6	—	2,910
150期(2022年6月13日)	6,167		35	5.3	18.8	—	73.3	—	3,015
151期(2022年7月11日)	6,078		35	△0.9	19.3	—	74.2	—	2,917
152期(2022年8月12日)	6,053		35	0.2	19.9	—	78.1	—	2,889
153期(2022年9月12日)	6,300		35	4.7	19.9	—	72.4	△ 4.0	2,983
154期(2022年10月11日)	6,103		35	△2.6	19.4	—	74.5	△ 4.6	2,857
155期(2022年11月11日)	5,946		35	△2.0	19.8	—	77.2	△ 6.5	2,747
156期(2022年12月12日)	5,895		35	△0.3	20.7	—	75.2	△ 2.0	2,693
157期(2023年1月11日)	5,859		35	△0.0	21.0	—	70.3	△ 3.8	2,679
158期(2023年2月13日)	5,766		35	△1.0	21.1	—	72.6	△ 0.5	2,606
159期(2023年3月13日)	5,739		35	0.1	20.8	—	73.8	1.5	2,572
160期(2023年4月11日)	5,782		35	1.4	20.8	—	77.0	0.4	2,579
161期(2023年5月11日)	5,829		35	1.4	21.0	—	77.0	0.5	2,569
162期(2023年6月12日)	6,013		35	3.8	22.3	—	75.3	1.0	2,593
163期(2023年7月11日)	6,065		35	1.4	23.0	—	72.9	2.3	2,590
164期(2023年8月14日)	6,245		35	3.5	23.9	—	71.9	1.0	2,642
165期(2023年9月11日)	6,150		35	△1.0	24.4	—	69.7	△ 3.6	2,583

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)株式組入比率には、オプション証券等を含みます(以下同じ)。

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

(注)オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことです(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		円	騰 落 率				
第160期	(期 首) 2023年3月13日	5,739	—	20.8	—	73.8	1.5
	3月末	5,819	1.4	20.7	—	76.0	△0.2
	(期 末) 2023年4月11日	5,817	1.4	20.8	—	77.0	0.4
第161期	(期 首) 2023年4月11日	5,782	—	20.8	—	77.0	0.4
	4月末	5,829	0.8	20.8	—	76.3	0.4
	(期 末) 2023年5月11日	5,864	1.4	21.0	—	77.0	0.5
第162期	(期 首) 2023年5月11日	5,829	—	21.0	—	77.0	0.5
	5月末	5,937	1.9	21.3	—	73.6	1.0
	(期 末) 2023年6月12日	6,048	3.8	22.3	—	75.3	1.0
第163期	(期 首) 2023年6月12日	6,013	—	22.3	—	75.3	1.0
	6月末	6,254	4.0	22.8	—	75.2	1.0
	(期 末) 2023年7月11日	6,100	1.4	23.0	—	72.9	2.3
第164期	(期 首) 2023年7月11日	6,065	—	23.0	—	72.9	2.3
	7月末	6,259	3.2	23.8	—	72.0	1.0
	(期 末) 2023年8月14日	6,280	3.5	23.9	—	71.9	1.0
第165期	(期 首) 2023年8月14日	6,245	—	23.9	—	71.9	1.0
	8月末	6,265	0.3	24.0	—	69.2	1.6
	(期 末) 2023年9月11日	6,185	△1.0	24.4	—	69.7	△3.6

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎債券市況

新興国現地通貨建て債券市場は前作成期末比で上昇しました。

- ◆作成期首から7月中旬にかけては、米銀行を取り巻く金融不安の広まりからリスク回避姿勢が強まったことや、FRB(米連邦準備制度理事会)の声明文で今後の利上げへの慎重さが窺える表現が見られたことなどから米国債利回りが低下した中、インフレ鈍化の兆しが見られたことや債務上限問題の進展なども支援材料となり、新興国債券市場は概ね上昇基調で推移しました。
- ◆7月下旬から作成期末にかけては、先進国における経済のソフトランディング期待の高まりや、新興国においても中央銀行が今後利下げに向かう余地が広がったとの期待などが支援材料となった一方で、中国における不動産市場を巡る懸念やマクロ経済の弱含みなどを背景に債券市場のボラティリティ(変動性)が高まった中、新興国債券市場はほぼ横ばいで推移しました。

* 市場の動向は、JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル指数(現地通貨ベース)を使用しています。JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル指数は、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前作成期末比で上昇しました。

- ◆作成期首から6月にかけては、中国の軟調な経済指標や地政学リスクの高まりが意識され下落する局面も見られましたが、米国の債務上限問題が解決したことや、中国で不動産セクターへの支援策が期待されたことなどを受けて概ね堅調に推移しました。7月は中国の中央政治局会議にて内需拡大に取り組む姿勢が示されたことなどが好感され上昇したものの、その後作成期末にかけては、中国の経済減速への警戒感が強まったことなどから、軟調に推移しました。
- ◆このような市場環境の下、BRICS株式市場ではインド、ブラジルが上昇したものの、中国、南アフリカが下落しました。ロシアは、MSCIエマージング・マーケット・インデックスから除外されており、2022年3月9日の取引終了時以降、同指数において実質ゼロの評価が継続しています。

* 各市場の動向は、MSCIの各指数(Price Index:現地通貨ベース)を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

◎為替市況

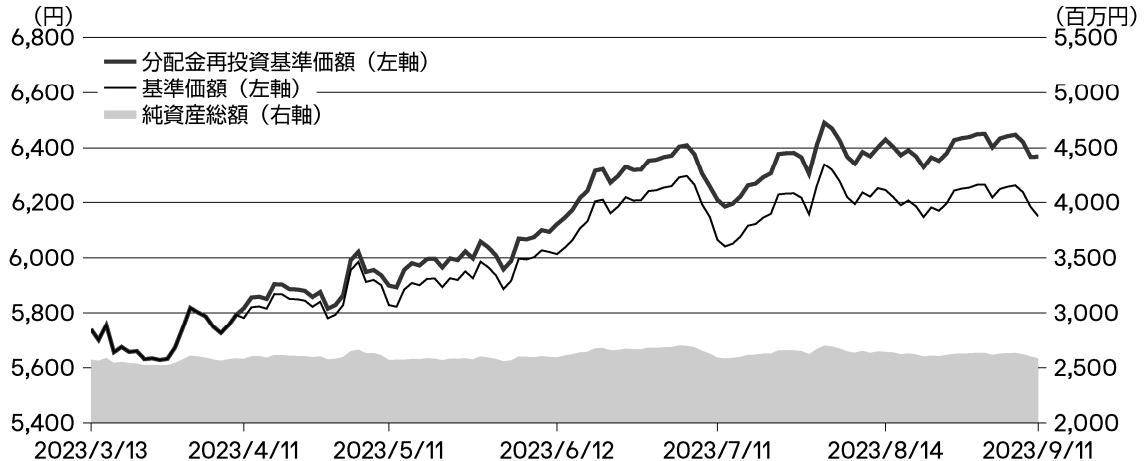
多くの国の通貨が対円で上昇した中、特にコロンビアペソ、ブラジルレアルが上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+11.0%となりました。

○組入ファンド: 新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドの基準価額の騰落率は+11.0%、BRICS5・マザーファンドの基準価額の騰落率は+15.3%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

当ファンドは、新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドを80%、BRICS5・マザーファンドを20%組入れることを基本組入比率とする運用を行います。当作成期は、利金・配当金の収入に加え、保有証券の価格上昇や多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

当作成期は、株式の組入比率を基本組入比率よりやや高めの水準に引き上げました。

○組入ファンド

<新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド>

当作成期の主な投資行動については、ペルーなどの投資比率を引き上げた一方、中国などの投資比率を引き下げました。また、ポーランドや韓国の銘柄を新規に組み入れました。

<BRICS5・マザーファンド>

当作成期は国別でブラジルの投資比率が上昇した一方、中国の投資比率は低下しました。業種別では、銘柄選択の結果、銀行や消費者サービスなどの投資比率が上昇した一方、ソフトウェア・サービスやテクノロジー・ハードウェアおよび機器などの投資比率が低下しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、当作成期合計で1万口当たりの分配金は210円(税込)としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込)

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2023年3月14日～ 2023年4月11日	2023年4月12日～ 2023年5月11日	2023年5月12日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月11日	2023年7月12日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月11日
当期分配金 (対基準価額比率)	35 0.602%	35 0.597%	35 0.579%	35 0.574%	35 0.557%	35 0.566%
当期の収益	20	17	24	35	22	14
当期の収益以外	14	17	10	—	12	20
翌期繰越分配対象額	697	680	669	669	657	636

(注)対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注)円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

<新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド>

◆2023年7-9月期は、米国経済は引き続き鈍化し、年明け以降に景気後退入りすると見えています。一連の景気減速局面は先進国と新興国の両方に影響を与えると見込まれますが、景気後退に対する新興国の耐性が下支えとなって、新興国と先進国の経済成長率の差は拡大すると考えています。一方で、米政策金利の最終到達点を取り巻く不確実性は高止まりしているものの、利上げサイクルは終盤に近く、金利のボラティリティは低下すると見込んでいます。また、新興国では先進国よりもインフレの鈍化が早く、今後中央銀行に利下げの余地が生じると見られることは、現地通貨建て新興国債券のサポート材料になると見えています。

◆このような環境下、現地通貨建て債券については、実質利回り水準が高い国を中心に、デフレーションの長期化を維持する方針です。一方、通貨については、高い金利水準が米ドルを下支えすると見ていることから、新興国通貨への投資は選別的に行う方針です。

<BRICS5・マザーファンド>

◆グローバル経済は底堅さを示しており、新興国経済においては2022年後半以降の米ドルの下落傾向や中国の経済再開が追い風になると見えています。また、インフレ率はコアインフレ率を含めて低下すると見込んでいます。新興国地域、とりわけ、ラテンアメリカ諸国は引き続きインフレ率が低下する見通しで、今後も利下げが行われると見えています。また、2022年10月には、米ドルが1980年代以降の最高値を記録しましたが、それ以降は大幅に下落しています。2023年において米ドルはさらに下落するか、少なくとも同様の水準を維持すると見えています。過去、新興国株は米ドルが横ばいまたは下落している局面でパフォーマンスが良好となる傾向が見られてきました。

◆中国では、製造業や不動産セクターは依然として低調で、市場の想定より内需(国内消費)の回復が遅れています。中国政府は、中央政治局会議にて内需拡大に取り組む姿勢を示しており、新型コロナウイルス関連の規制下で積み上がった家計の貯蓄も支えに、今後の中国市場の回復が期待されます。

◆ラテンアメリカ諸国においては、実質金利の上昇と輸入インフレの低下により各国で為替相場が上昇傾向にあり、国内市場における消費には追い風となる可能性があります。ラテンアメリカ諸国は年初来で市場が堅調に推移しています。

◆米国の景気後退と世界需要の低迷リスクは依然として残るものの、新興国企業は、今後10年間のトレンドとして、脱炭素化やAI(人工知能)進展といった変革に伴う設備投資の需要を取り込み、更なる成長が期待されています。

◆新興国株式のバリュエーション(株価収益率等)が過去15年間の平均を下回る水準まで低下し、割安な銘柄に投資できる機会も生まれている中、当ファンドでは引き続き、新興国市場を主に牽引すると見られる国内消費やインフラ投資といった内需関連セクターに注目し、投資を行っていきます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

当ファンドは、主として2つのマザーファンドの受益証券に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保しつつ、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

○組入ファンド

<新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド>

ファンドは安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

<BRICS5・マザーファンド>

BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

【ご留意点】

BRICS5・マザーファンドは、今般のウクライナ・ロシア情勢に伴う市場の変化や資金の動向、投資環境の変化、ポートフォリオの状況等により、各国の配分比率などマザーファンドの運用の基本方針にしたがって運用ができない場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2023年3月14日～2023年9月11日)

項 目	第160期～第165期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	58 (29) (29) (1)	% 0.964 (0.470) (0.470) (0.023)	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価 販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価 受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0) (0)	0.003 (0.002) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔当作成期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.004 (0.004)	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{〔当作成期中の有価証券取引税〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	11 (4) (1) (6)	0.177 (0.069) (0.011) (0.098)	(d) その他費用＝ $\frac{\text{〔当作成期中のその他費用〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$ 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用 監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用 その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	69	1.148	
当作成期中の平均基準価額は、6,060円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

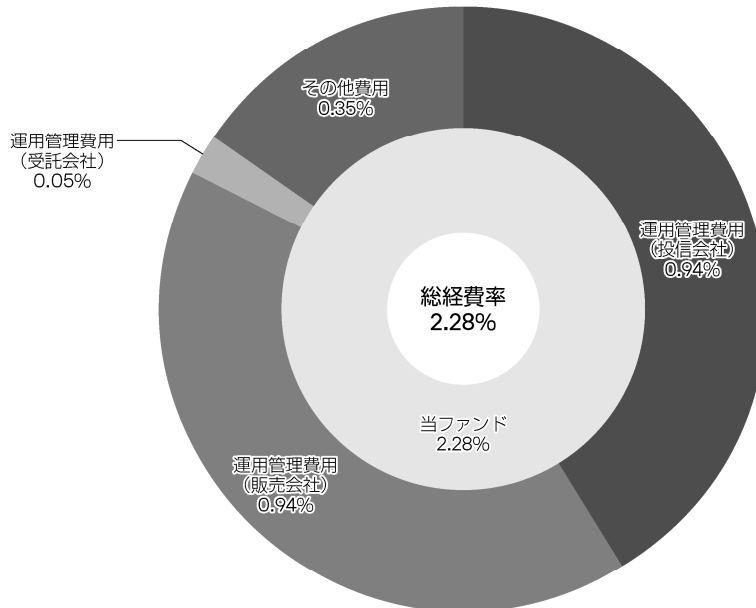
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を当作成期中の平均受益権口数に当作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.28%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年3月14日～2023年9月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第160期～第165期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド受益証券	千口 30,896	千円 60,573	千口 175,814	千円 346,220

(注)単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2023年3月14日～2023年9月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第160期～第165期	
	BRICS5・マザーファンド受益証券	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,408,408千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	22,024,768千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20	

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月14日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年3月14日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年3月14日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年9月11日現在)

親投資信託残高

銘柄	第159期末		第165期末	
	口数	評価額	口数	評価額
BRICS5・マザーファンド受益証券	千口 159,568	千円 630,519	千口 159,568	千円 630,519
新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド受益証券	1,101,175	1,971,995	956,258	1,971,995

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2023年9月11日現在)

項 目	第165期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
B R I C S 5・マザーファンド受益証券	630,519	24.2
新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド受益証券	1,971,995	75.7
コール・ローン等、その他	1,985	0.1
投資信託財産総額	2,604,499	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) BRICS5・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(23,003,116千円)の投資信託財産総額(23,159,799千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(4,672,901千円)の投資信託財産総額(4,685,116千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=146.97円、1アルゼンチンペソ=0.4198円、1メキシコペソ=8.3718円、1ブラジルレアル=29.4704円、100チリペソ=16.3832円、100コロンビアペソ=3.6589円、1ペルーソール=39.5387円、1ウルグアイペソ=3.8538円、1ユーロ=157.48円、1英ポンド=183.54円、1チェココルナ=6.4514円、100ハンガリーフォリント=40.9214円、1ポーランドズロチ=34.1023円、100ルーマニアレイ=3,170.94円、1香港ドル=18.74円、1マレーシアリングギット=31.4469円、1タイバーツ=4.14円、1フィリピンペソ=2.5947円、100インドネシアルピア=0.96円、100韓国ウォン=11.02円、1オランダ元=19.9795円、1インドルピー=1.78円、1エジプトポンド=4.7554円、1南アフリカランド=7.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末
	2023年4月11日現在	2023年5月11日現在	2023年6月12日現在	2023年7月11日現在	2023年8月14日現在	2023年9月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,608,248,962	2,611,668,725	2,617,378,747	2,616,826,227	2,663,943,787	2,604,499,979
B R I C S 5・マザーファンド受益証券(評価額)	550,129,170	551,182,324	588,393,753	599,818,874	634,301,678	630,519,899
新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド受益証券(評価額)	2,048,718,510	2,037,506,880	2,024,574,532	2,009,267,434	2,028,185,829	1,971,995,934
未収入金	9,401,282	22,979,521	4,410,462	7,739,919	1,456,280	1,984,146
(B) 負債	28,992,627	42,606,477	23,930,609	26,819,237	21,063,993	20,618,139
未払収益分配金	15,613,732	15,425,711	15,096,715	14,946,626	14,811,823	14,704,378
未払解約金	9,401,282	22,979,521	4,410,462	7,739,919	1,456,280	1,984,146
未払信託報酬	3,932,980	4,154,101	4,373,798	4,086,319	4,742,078	3,885,521
その他未払費用	44,633	47,144	49,634	46,373	53,812	44,094
(C) 純資産総額(A-B)	2,579,256,335	2,569,062,248	2,593,448,138	2,590,006,990	2,642,879,794	2,583,881,840
元本	4,461,066,567	4,407,346,165	4,313,347,209	4,270,464,658	4,231,949,633	4,201,251,122
次期繰越損益金	△1,881,810,232	△1,838,283,917	△1,719,899,071	△1,680,457,668	△1,589,069,839	△1,617,369,282
(D) 受益権総口数	4,461,066,567口	4,407,346,165口	4,313,347,209口	4,270,464,658口	4,231,949,633口	4,201,251,122口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,782円	5,829円	6,013円	6,065円	6,245円	6,150円

<注記事項>

期首元本額	4,482,097,278円	4,461,066,567円	4,407,346,165円	4,313,347,209円	4,270,464,658円	4,231,949,633円
期中追加設定元本額	20,337,363円	16,350,070円	17,337,358円	18,205,117円	17,462,162円	11,983,194円
期中一部解約元本額	41,368,074円	70,070,472円	111,336,314円	61,087,668円	55,977,187円	42,681,705円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	93,751円	99,020円	104,256円	97,403円	113,034円	92,617円
未払委託者報酬	3,839,229円	4,055,081円	4,269,542円	3,988,916円	4,629,044円	3,792,904円

○損益の状況

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2023年3月14日～ 2023年4月11日	2023年4月12日～ 2023年5月11日	2023年5月12日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月11日	2023年7月12日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	38,657,929	40,456,298	98,618,467	41,277,809	95,738,853	△ 21,184,516
売買益	39,961,156	41,094,625	99,528,966	42,402,479	96,884,712	238,567
売買損	△ 1,303,227	△ 638,327	△ 910,499	△ 1,124,670	△ 1,145,859	△ 21,423,083
(B) 信託報酬等	△ 3,977,613	△ 4,201,245	△ 4,423,432	△ 4,132,692	△ 4,795,890	△ 3,929,615
(C) 当期損益金(A+B)	34,680,316	36,255,053	94,195,035	37,145,117	90,942,963	△ 25,114,131
(D) 前期繰越損益金	△ 421,117,544	△ 389,376,932	△ 351,877,810	△ 264,378,588	△ 239,012,095	△ 155,900,754
(E) 追加信託差損益金	△ 1,479,759,272	△ 1,469,736,327	△ 1,447,119,581	△ 1,438,277,571	△ 1,426,188,884	△ 1,421,650,019
(配当等相当額)	(317,679,263)	(307,480,060)	(293,526,388)	(286,066,776)	(283,519,417)	(276,131,786)
(売買損益相当額)	(△1,797,438,535)	(△1,777,216,387)	(△1,740,645,969)	(△1,724,344,347)	(△1,709,708,301)	(△1,697,781,805)
(F) 計(C+D+E)	△1,866,196,500	△1,822,858,206	△1,704,802,356	△1,665,511,042	△1,574,258,016	△1,602,664,904
(G) 収益分配金	△ 15,613,732	△ 15,425,711	△ 15,096,715	△ 14,946,626	△ 14,811,823	△ 14,704,378
(H) 次期繰越損益金(F+G)	△1,881,810,232	△1,838,283,917	△1,719,899,071	△1,680,457,668	△1,589,069,839	△1,617,369,282
追加信託差損益金	△1,486,240,616	△1,477,313,166	△1,451,734,531	△1,438,277,571	△1,431,584,410	△1,430,432,452
(配当等相当額)	(311,227,854)	(299,923,133)	(288,939,325)	(286,099,760)	(278,149,486)	(267,369,124)
(売買損益相当額)	(△1,797,468,470)	(△1,777,236,299)	(△1,740,673,856)	(△1,724,377,331)	(△1,709,733,896)	(△1,697,801,576)
分配準備積立金	—	—	—	7,965	—	—
繰越損益金	△ 395,569,616	△ 360,970,751	△ 268,164,540	△ 242,188,062	△ 157,485,429	△ 186,936,830

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用に関する権限を委託するために要する費用として信託約款に定める計算方法に基づき得た額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 第160期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,132,388円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(317,709,198円)より分配対象収益は326,841,586円(10,000口当たり732円)であり、うち15,613,732円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第161期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,848,872円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(307,499,972円)より分配対象収益は315,348,844円(10,000口当たり715円)であり、うち15,425,711円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第162期計算期間末における費用控除後の配当等収益(10,481,765円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(293,554,275円)より分配対象収益は304,036,040円(10,000口当たり704円)であり、うち15,096,715円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第163期計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,954,591円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(286,099,760円)より分配対象収益は301,054,351円(10,000口当たり704円)であり、うち14,946,626円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第164期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,405,095円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(283,545,012円)および分配準備積立金(11,202円)より分配対象収益は292,961,309円(10,000口当たり692円)であり、うち14,811,823円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第165期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,921,945円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(276,151,557円)より分配対象収益は282,073,502円(10,000口当たり671円)であり、うち14,704,378円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
受託者報酬	93,751円	99,020円	104,256円	97,403円	113,034円	92,617円
委託者報酬	3,839,229円	4,055,081円	4,269,542円	3,988,916円	4,629,044円	3,792,904円

○分配金のお知らせ

	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
1万円当たり分配金(税込み)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本戻戻金(特別分配金)は課税されません。

※上記は2023年9月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 34 期 運用報告書

(決算日:2023年9月11日)

(計算期間:2023年3月11日~2023年9月11日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第34期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の長期的な成長をはかることを目指した運用を行います。
主要運用対象	新興国の政府または政府機関の発行する債券。
主な組入制限	株式への投資は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		JPMorganGBI-エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
30期(2021年9月10日)	16,356	5.2	16,726	4.7	95.7	△10.5	7,082
31期(2022年3月10日)	16,499	0.9	16,567	△1.0	93.1	—	5,897
32期(2022年9月12日)	19,227	16.5	19,162	15.7	89.9	△5.0	5,307
33期(2023年3月10日)	18,669	△2.9	18,681	△2.5	91.9	1.9	4,774
34期(2023年9月11日)	20,622	10.5	20,441	9.4	91.4	△4.8	4,670

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)JPMorganGBI-エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、ベンチマークではありません(以下同)。

(注)JPMorganGBI-エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています。

(注)JPMorganGBI-エマージング・マーケット、及び、JPMorganGBI-エマージング・マーケット・グローバルは、J.P.Morgan・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.Morgan・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております(以下同)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J PモルガンG B I -エマージング・ マーケット・グローバル (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 3月10日	円	%		%	%	%
	18,669	—	18,681	—	91.9	1.9
3月末	18,862	1.0	18,620	△ 0.3	96.4	△0.2
4月末	19,099	2.3	18,915	1.3	96.8	0.6
5月末	19,694	5.5	19,480	4.3	93.7	1.3
6月末	20,632	10.5	20,260	8.5	97.6	1.3
7月末	20,596	10.3	20,099	7.6	94.8	1.3
8月末	20,894	11.9	20,553	10.0	91.2	2.2
(期 末) 2023年 9月11日	20,622	10.5	20,441	9.4	91.4	△4.8

(注)騰落率は期首比です。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)JPモルガンG B I -エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)は、設定時を10,000として指数化しています。

投資環境

◎債券市況

新興国現地通貨建て債券市場は上昇しました。

- ◆期首から7月中旬にかけては、米銀行を取り巻く金融不安の広まりからリスク回避姿勢が強まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）の声明文で今後の利上げへの慎重さが窺える表現が見られたことなどから米国債利回りが低下した中、インフレ鈍化の兆しが見られたことや債務上限問題の進展なども支援材料となり、新興国債券市場は概ね上昇基調で推移しました。
- ◆7月下旬から期末にかけては、先進国における経済のソフトランディング期待の高まりや、新興国においても中央銀行が今後利下げに向かう余地が広がったとの期待などが支援材料となった一方で、中国における不動産市場を巡る懸念やマクロ経済の弱含みなどを背景に債券市場のボラティリティ(変動性)が高まった中、新興国債券市場はほぼ横ばいで推移しました。

*市場の動向は、JPモルガンG B I -エマージング・マーケット・グローバル指数(現地通貨ベース)を使用しています。

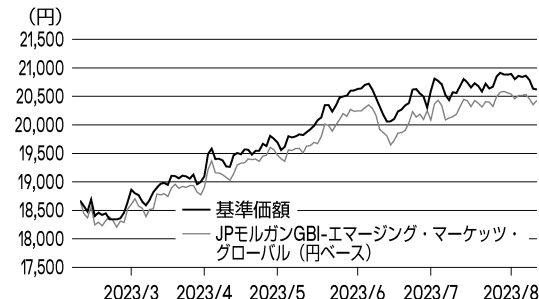
◎為替市況

期中においては、堅調な米経済指標の発表やFRB議長による追加利上げを示唆する発言のほか、日銀総裁が金融緩和の継続を示したことなどが円安の要因となり、多くの新興国通貨が対円で上昇し、特にコロンビアペソやメキシコペソなどの上昇率が大きくなりました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

基準価額の騰落率は+10.5%となりました。



(注)JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

保有債券の価格上昇や利金収入に加え、多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額を押し上げました。国別では、中国などへの投資がプラスに寄与した一方、チリなどへの投資はマイナスに寄与しました。

◎ポートフォリオについて

当期中の主な投資行動については、ポーランドなどの投資比率を引き上げた一方、インドネシアなどの投資比率を引き下げました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆2023年7-9月期は、米国経済は引き続き鈍化し、年明け以降に景気後退入りすると見えています。一連の景気減速局面は先進国と新興国の両方に影響を与えると見込まれますが、景気後退に対する新興国の耐性が下支えとなって、新興国と先進国の経済成長率の差は拡大すると考えています。一方で、米政策金利の最終到達点を取り巻く不確実性は高止まりしているものの、利上げサイクルは終盤に近く、金利のボラティリティは低下すると見込んでいます。また、新興国では先進国よりもインフレの鈍化が早く、今後中央銀行に利下げの余地が生じると見られることは、現地通貨建て新興国債券のサポート材料になると見えています。
- ◆このような環境下、現地通貨建て債券については、実質利回り水準が高い国を中心に、デュレーションの長期化を維持する方針です。一方、通貨については、高い金利水準が米ドルを下支えすると見ていることから、新興国通貨への投資は選別的に行う方針です。

◎今後の運用方針

当ファンドは安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年3月11日～2023年9月11日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	16 (13) (3)	0.079 (0.065) (0.014)
合 計	16	0.080

期中の平均基準価額は、19,962円です。

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年3月11日～2023年9月11日)

公社債

		買 付 額	売 付 額	
外 国	アメリカ	千米ドル 367	千米ドル 376	
	メキシコ	千メキシコペソ 47,138	千メキシコペソ 53,044	
	ブラジル	千ブラジルリアル 886	千ブラジルリアル 3,734	
	チリ	千チリペソ -	千チリペソ 100,990	
	コロンビア	国債証券	千コロンビアペソ 1,317,695	千コロンビアペソ 452,331
		社債券	-	1,158,590
	ペルー	国債証券	千ペルーソル 2,250	千ペルーソル 1,222
	ウルグアイ	国債証券	千ウルグアイペソ 5,078	千ウルグアイペソ 733
	チェコ	国債証券	千チェココルナ 21,524	千チェココルナ 15,717
	ハンガリー	国債証券	千ハンガリーフォリント 55,127	千ハンガリーフォリント 103,528
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 4,304	千ポーランドズロチ 782
	ルーマニア	国債証券	千ルーマニアレイ 6,376	千ルーマニアレイ 7,992
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリンギット 322	千マレーシアリンギット 708
	タイ	国債証券	千タイバーツ -	千タイバーツ 8,786

			買 付 額	売 付 額
外 国	インドネシア	国債証券	千インドネシアルピア 8,133,560	千インドネシアルピア 29,224,244
	韓国	国債証券	千韓国ウォン 405,249	千韓国ウォン -
	中国オフショア	国債証券	千オフショア元 22,108	千オフショア元 15,304
		特殊債券	-	17,876
	エジプト	国債証券	千エジプトポンド -	千エジプトポンド 4,510
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 6,399	千南アフリカランド 8,497

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円 507	百万円 726	百万円 335	百万円 238

(注)金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注)外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月11日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年3月11日～2023年9月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年9月11日現在)

下記は、新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド全体(2,264,597千円)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	%	%	%	%	%
メキシコ	61,940	55,302	462,980	9.9	—	6.9	1.6	1.5
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル						
ブラジル	8,680	8,710	256,710	5.5	5.5	0.1	5.2	0.2
	千チリペソ	千チリペソ						
チリ	200,000	187,552	30,727	0.7	—	0.7	—	—
	千コロンビアペソ	千コロンビアペソ						
コロンビア	3,923,800	3,223,428	117,942	2.5	—	2.5	—	—
	千ペルーソル	千ペルーソル						
ペルー	3,786	3,529	139,547	3.0	—	2.7	0.3	—
	千ウルグアイペソ	千ウルグアイペソ						
ウルグアイ	9,444	9,141	35,230	0.8	—	0.8	—	—
	千チェココルナ	千チェココルナ						
チェコ	25,750	24,009	154,893	3.3	—	3.3	—	—
	千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント						
ハンガリー	184,100	180,795	73,983	1.6	—	1.1	0.5	—
	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
ポーランド	3,300	3,630	123,811	2.7	—	—	2.7	—
	千ルーマニアレイ	千ルーマニアレイ						
ルーマニア	2,725	2,902	92,042	2.0	—	2.0	—	—
	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット						
マレーシア	6,783	6,921	217,651	4.7	—	2.3	2.3	—
	千タイバーツ	千タイバーツ						
タイ	35,466	33,230	137,575	2.9	—	2.9	—	—
	千フィリピンペソ	千フィリピンペソ						
フィリピン	963	956	2,482	0.1	—	—	—	0.1
	千インドネシアルピア	千インドネシアルピア						
インドネシア	27,814,000	30,486,504	292,670	6.3	—	4.9	1.3	—
	千韓国ウォン	千韓国ウォン						
韓国	385,600	399,836	44,061	0.9	—	0.9	—	—
	千オフショア元	千オフショア元						
中国オフショア	86,200	88,749	1,773,167	38.0	—	22.3	15.7	—
	千南アフリカランド	千南アフリカランド						
南アフリカ	46,178	40,416	310,804	6.7	6.7	4.8	1.9	—
合 計	—	—	4,266,285	91.4	12.2	58.2	31.5	1.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印がある場合は組入れなしを表します。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注) 区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
		外貨建金額			邦貨換算金額		
メキシコ			%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
国債証券	MEXICO GOVT 10% DEC24		10.0	8,200	8,105	67,859	2024/12/5
	MEXICO GOVT 5.5% MAR27		5.5	4,870	4,238	35,484	2027/3/4
	MEXICO GOVT 5.75% MAR26		5.75	5,000	4,509	37,748	2026/3/5
	MEXICO GOVT 7.5% MAY33		7.5	29,430	25,647	214,717	2033/5/26
	MEXICO GOVT 7.75% NOV34		7.75	1,300	1,140	9,549	2034/11/23
	MEXICO GOVT 8% JUL53		8.0	4,680	3,954	33,109	2053/7/31
	MEXICO GOVT 8.5% NOV38		8.5	8,460	7,705	64,511	2038/11/18
小 計			—	—	—	462,980	—
ブラジル				千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
国債証券	BRAZIL 10% JAN25 NTN		10.0	250	252	7,448	2025/1/1
	BRAZIL 10% JAN27 NTN		10.0	8,220	8,251	243,186	2027/1/1
	BRAZIL 10% JAN29 NTN		10.0	210	206	6,075	2029/1/1
小 計			—	—	—	256,710	—
チリ				千チリペソ	千チリペソ		
国債証券	CHILE GOVT 5% MAR35		5.0	200,000	187,552	30,727	2035/3/1
小 計			—	—	—	30,727	—
コロンビア				千コロンビアペソ	千コロンビアペソ		
国債証券	COLOMBIA TES 6.25% JUL36		6.25	470,700	320,579	11,729	2036/7/9
	COLOMBIA TES 7% MAR31		7.0	1,422,000	1,163,366	42,566	2031/3/26
	COLOMBIA TES 7.75% SEP30		7.75	780,000	677,648	24,794	2030/9/18
	COLOMBIA TES 9.25% MAY42		9.25	1,251,100	1,061,833	38,851	2042/5/28
小 計			—	—	—	117,942	—
ペルー				千ペルーソル	千ペルーソル		
国債証券	PERU GOVT 5.4% AUG34		5.4	2,436	2,144	84,798	2034/8/12
	PERU GOVT 6.35% AUG28		6.35	350	354	14,000	2028/8/12
	PERU GOVT 7.3% AUG33		7.3	1,000	1,030	40,748	2033/8/12
小 計			—	—	—	139,547	—
ウルグアイ				千ウルグアイペソ	千ウルグアイペソ		
国債証券	URUGUAY 8.25% MAY31		8.25	5,983	5,599	21,577	2031/5/21
	URUGUAY 9.75% JUL33		9.75	3,460	3,542	13,653	2033/7/20
小 計			—	—	—	35,230	—
チェコ				千チェココルナ	千チェココルナ		
国債証券	CZECH REPUBLIC 1.5% APR4		1.5	1,800	1,150	7,422	2040/4/24
	CZECH REPUBLIC 1.95% 142		1.95	2,800	2,053	13,245	2037/7/30
	CZECH REPUBLIC 2% 103		2.0	3,400	2,715	17,521	2033/10/13
	CZECH REPUBLIC 4.85% 53		4.85	3,620	3,588	23,153	2057/11/26
	CZECH REPUBLIC 4.9% 11Y		4.9	5,700	5,853	37,762	2034/4/14
	CZECH REPUBLIC 5% 8Y		5.0	8,430	8,647	55,788	2030/9/30
小 計			—	—	—	154,893	—
ハンガリー				千ハンガリーフォロント	千ハンガリーフォロント		
国債証券	HUNGARY 4.75% NOV32 32/A		4.75	28,000	23,678	9,689	2032/11/24
	HUNGARY 6.75% OCT28 28/A		6.75	100,100	98,986	40,506	2028/10/22

銘柄	当期末					
	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ハンガリー	%	千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント	千円		
国債証券	HUNGARY 9.5% OCT26 26/H	9.5	56,000	58,129	23,787	2026/10/21
小計		—	—	—	73,983	—
ポーランド		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ			
国債証券	POLAND 7.5% JUL28 0728	7.5	3,300	3,630	123,811	2028/7/25
小計		—	—	—	123,811	—
ルーマニア		千ルーマニアレイ	千ルーマニアレイ			
国債証券	ROMANIA GOVT 8% APR30	8.0	2,725	2,902	92,042	2030/4/29
小計		—	—	—	92,042	—
マレーシア		千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット			
国債証券	MALAYSIA 3.844% APR33	3.844	300	298	9,396	2033/4/15
	MALAYSIA 3.899% NOV27	3.899	3,410	3,452	108,555	2027/11/16
	MALAYSIA 4.065% JUN50	4.065	793	762	23,992	2050/6/15
	MALAYSIA 4.498% APR30	4.498	1,080	1,126	35,424	2030/4/15
	MALAYSIA 4.642% NOV33	4.642	300	319	10,043	2033/11/7
	MALAYSIA 4.696% OCT42	4.696	900	961	30,238	2042/10/15
小計		—	—	—	217,651	—
タイ		千タイバーツ	千タイバーツ			
国債証券	THAI GOVT 1.585% DEC35	1.585	8,800	7,550	31,259	2035/12/17
	THAI GOVT 2% DEC31	2.0	20,800	19,493	80,702	2031/12/17
	THAI GOVT 3.35% JUN33	3.35	2,800	2,909	12,046	2033/6/17
	THAI GOVT 3.775% JUN32	3.775	2,015	2,153	8,916	2032/6/25
	THAI GOVT 4% JUN72	4.0	1,051	1,123	4,650	2072/6/17
小計		—	—	—	137,575	—
フィリピン		千フィリピンペソ	千フィリピンペソ			
国債証券	PHIL GOVT5.75%APR25 7-61	5.75	963	956	2,482	2025/4/12
小計		—	—	—	2,482	—
インドネシア		千インドネシアルピア	千インドネシアルピア			
国債証券	INDON 10.5% AUG30 FR52	10.5	6,191,000	7,601,743	72,976	2030/8/15
	INDON 6.375% AUG28 FR95	6.375	6,440,000	6,463,956	62,053	2028/8/15
	INDON 7.125% JUN38 FR98	7.125	2,650,000	2,767,209	26,565	2038/6/15
	INDON 7.375% MAY48 FR76	7.375	3,231,000	3,445,926	33,080	2048/5/15
	INDON 7.5% MAY38 FR75	7.5	2,650,000	2,844,907	27,311	2038/5/15
	INDON 8.25% MAY29 FR78	8.25	3,240,000	3,522,204	33,813	2029/5/15
	INDON 8.25% MAY36 FR72	8.25	1,500,000	1,703,190	16,350	2036/5/15
	INDON 9% MAR29 FR71	9.0	1,912,000	2,137,367	20,518	2029/3/15
小計		—	—	—	292,670	—
韓国		千韓国ウォン	千韓国ウォン			
国債証券	KOREAT-BD4.25%DEC32 3212	4.25	385,600	399,836	44,061	2032/12/10
小計		—	—	—	44,061	—
中国オフショア		千オフショア元	千オフショア元			
国債証券	CHINA GOVT2.68%MAY30INBK	2.68	19,000	19,019	379,990	2030/5/21
	CHINA GOVT2.85%JUN27INBK	2.85	19,300	19,570	391,018	2027/6/4
	CHINA GOVT3.27%NOV30INBK	3.27	16,500	17,308	345,808	2030/11/19
	CHINA GOVT3.81%SEP50INBK	3.81	8,000	9,153	182,879	2050/9/14
	CHINAGOVT2.64%JAN28 INBK	2.64	17,000	17,104	341,736	2028/1/15

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
中国オフショア		%	千オフショア元	千オフショア元	千円	
国債証券	CHINAGOV2.67%MAY33 INBK	2.67	2,000	2,000	39,966	2033/5/25
	CHINAGOV3.12%OCT52 INBK	3.12	3,100	3,158	63,105	2052/10/25
	CHINAGOV3.53%OCT51 INBK	3.53	900	983	19,647	2051/10/18
	CHINAGOV3.72%APR51INBK	3.72	400	451	9,014	2051/4/12
小 計		—	—	—	1,773,167	—
南アフリカ			千南アフリカランド	千南アフリカランド		
国債証券	S. AFRICA 7% FEB31 R213	7.0	9,590	7,703	59,238	2031/2/28
	S. AFRICA 8% JAN30 2030	8.0	2,238	1,994	15,339	2030/1/31
	S. AFRICA 8.5% JAN37 2037	8.5	1,445	1,088	8,373	2037/1/31
	S. AFRICA10.5% DEC26 R186	10.5	11,029	11,483	88,305	2026/12/21
	S. AFRICA8.25% MAR32 2032	8.25	15,400	12,896	99,175	2032/3/31
	S. AFRICA8.875%FEB35 2035	8.875	6,475	5,249	40,371	2035/2/28
小 計		—	—	—	310,804	—
合 計		—	—	—	4,266,285	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 (注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。
 (注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。
 (注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	5TNOTE 2312	百万円	
			—	109
			—	113

(注) 単位未満は切捨てです。
 (注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 (注) 一印は組入れなしを表します。

○投資信託財産の構成

(2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,266,285	91.1
コール・ローン等、その他	418,831	8.9
投資信託財産総額	4,685,116	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。
 (注) 当期末における外貨建純資産(4,672,901千円)の投資信託財産総額(4,685,116千円)に対する比率は99.7%です。
 (注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=146.97円、1アルゼンチンペソ=0.4198円、1メキシコペソ=8.3718円、1ブラジルレアル=29.4704円、100チリペソ=16.3832円、100コロンビアペソ=3.6589円、1ペルーソル=39.5387円、1ウルグアイペソ=3.8538円、1ユーロ=157.48円、1チェココルナ=6.4514円、100ハンガリーフォリント=40.9214円、1ポーランドズロチ=34.1023円、100ルーマニアレイ=3,170.94円、1マレーシアリンギット=31.4469円、1タイバーツ=4.14円、1フィリピンペソ=2.5947円、100インドネシアルピア=0.96円、100韓国ウォン=11.02円、1オフショア元=19.9795円、1エジプトポンド=4.7554円、1南アフリカランド=7.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,635,966,292
コール・ローン等	340,206,707
公社債(評価額)	4,266,285,650
未収入金	2,962,732,087
未収利息	51,911,066
前払費用	11,427,462
差入委託証拠金	3,403,320
(B) 負債	2,965,859,109
未払金	2,963,874,943
未払解約金	1,984,166
(C) 純資産総額(A-B)	4,670,107,183
元本	2,264,597,123
次期繰越損益金	2,405,510,060
(D) 受益権総口数	2,264,597,123口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,622円

<注記事項>	
期首元本額	2,557,572,848円
期中追加設定元本額	36,553,313円
期中一部解約元本額	329,529,038円
元本の内訳	
GIM新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)	1,275,880,918円
JPM新興国毎月決算ファンド	956,258,333円
JPM新興国年1回決算ファンド	32,457,872円

○損益の状況 (2023年3月11日～2023年9月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	131,232,462
受取利息	129,983,895
その他収益金	1,248,653
支払利息	△ 86
(B) 有価証券売買損益	347,936,057
売買益	489,915,212
売買損	△ 141,979,155
(C) 先物取引等取引損益	2,959,951
取引益	11,125,897
取引損	△ 8,165,946
(D) その他費用等	△ 3,829,465
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	478,299,005
(F) 前期繰越損益金	2,217,047,333
(G) 追加信託差損益金	35,056,208
(H) 解約差損益金	△ 324,892,486
(I) 計(E+F+G+H)	2,405,510,060
次期繰越損益金(I)	2,405,510,060

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**および**(C)先物取引等取引損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(G)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で**(H)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

GIM・BRICS5・マザーファンド
(適格機関投資家専用)第 17 期
運用報告書

(決算日: 2023年1月20日)

(計算期間: 2022年1月21日～2023年1月20日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	主として、BRICS5カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカ)の株式等に投資することによって信託財産の成長を目指します。
主要運用対象	主として、ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカの企業の株式に投資します。投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券を用いた投資も行います。資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には、上記に従った運用が行えない場合があります。
主な組入制限	株式および外貨建資産への投資には制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIM・BRICS5・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「BRICS5・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		合成インデックス		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
13期(2019年1月21日)	30,547	△12.4	25,722	△10.2	96.9	—	33,641
14期(2020年1月20日)	38,648	26.5	30,592	18.9	98.4	—	35,865
15期(2021年1月20日)	39,939	3.3	30,515	△0.3	96.9	—	34,120
16期(2022年1月20日)	42,040	5.3	32,978	8.1	95.5	—	30,711
17期(2023年1月20日)	35,506	△15.5	—	—	98.7	—	22,351

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)株式組入比率には、オプション証券を含みます(以下同じ)。

(注)オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことであり(以下同じ)。

(注)合成インデックスは設定時を10,000として指数化しております。

(注)合成インデックスは、MSCIブラジル・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIロシア・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIインド・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCIチャイナ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)、MSCI南アフリカ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)に各20%投資したとみなして、委託会社で独自に計算して作成した指数です。円ベースの各指数は、米ドルベースの各指数を委託会社にて円ベースに換算したものです。以下「BRICS5カ国合成指数(円ベース)」ということがあります。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております(以下同じ)。

(注)合成インデックスは、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません(以下同じ)。

(注)2022年1月21日から合成インデックスの記載を行いません。詳細は「お知らせ」をご参照ください(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2022年 1月20日	円 42,040		% —	% 95.5	% —
1 月 末	41,632	△ 1.0		97.7	—
2 月 末	38,368	△ 8.7		96.3	—
3 月 末	37,447	△10.9		99.1	—
4 月 末	35,084	△16.5		98.7	—
5 月 末	35,903	△14.6		97.4	—
6 月 末	36,137	△14.0		98.2	—
7 月 末	35,398	△15.8		99.3	—
8 月 末	37,022	△11.9		98.4	—
9 月 末	34,562	△17.8		96.6	—
10 月 末	35,323	△16.0		97.3	—
11 月 末	35,899	△14.6		97.4	—
12 月 末	34,563	△17.8		98.0	—
(期 末) 2023年 1月20日	35,506	△15.5		98.7	—

(注)騰落率は期首比です。

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎株式市況

BRICS5カ国を含む新興国株式市場の代表的な指標であるMSCIエマージング・マーケット・インデックスは前期末比で下落しました。

◆期首から10月末ごろにかけては、様々なマクロ情勢の変化を受けて、株価は下落基調となりました。ロシアによるウクライナ侵攻の影響で、地政学リスクが高まり、ロシアはMSCIエマージング・マーケット・インデックスから除外されました。また、供給懸念による原油価格の高騰といった商品市場の価格変動や、インフレ率の高まりなども相まって、下落しました。加えて、中国で新型コロナウイルスの感染再拡大によって、一部地域においてロックダウン（都市封鎖）などの措置がとられたことも、株価の下押し圧力となりました。

◆10月末以降は、中国で不動産セクターへの支援策や新型コロナウイルス関連の規制緩和が発表され、市場では中国経済再開への期待から上昇しました。また、米国の経済成長が世界の他地域と比較して底堅いことから進んでいた米ドル高が一服し、米ドル安の兆しが見られた点も新興国経済にとって支援材料となりました。

*各市場の動向は、MSCIの各指数（Price Index:現地通貨ベース）を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

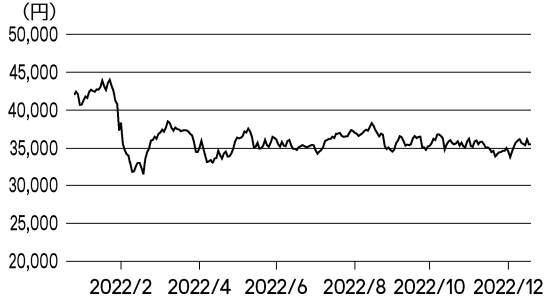
◎為替市況

投資通貨は多くの通貨が対円で上昇し、特にブラジルレアルなどが上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は-15.5%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

多くの投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となったものの、BRICS株式市場が軟調に推移したことなどはマイナス要因となりました。

◎ポートフォリオについて

当期はロシアの組入れ比率が低下した一方、ブラジル、インド、南アフリカ、中国の組入れ比率が上昇しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆2022年は、ロシア・ウクライナ紛争や中国における新型コロナウイルスの再拡大、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め等が重なり、新興国株式市場にとっては厳しい1年でした。しかし、2023年は米ドル高の一服と中国のゼロコロナ政策緩和が、企業業績の下方修正が既に一定程度織り込まれた同市場にとって追い風になると見えています。短期的には、更に企業業績が下方修正されるかもしれませんが、年内に業績悪化から徐々に回復する可能性があると思込んでいます。直近数か月は米ドル高が一服し、米ドル安の兆しが見られた点は新興国経済にとってプラス材料となりました。
- ◆中国の経済指標は秋口以降は減速しており、中国政府は不動産市場を下支えするため更なる政策を打ち出しました。また、直近数か月間で新型コロナウイルス対策を緩和する方針を示しました。短期的な経済見通しには不確実性が感じられますが、同国政府による長期的な経済成長目標や、魅力的な水準のバリュエーション(価格評価)などが株価を支える可能性があります。ロシア・ウクライナ紛争の二次的な影響で、エネルギー価格、特にガスの価格が世界的に高騰しており、今冬、新興国の主な貿易相手先の一つである欧州のマクロ経済活動とGDP(国内総生産)成長率は、過去に比べ鈍化する可能性があると考えます。
- ◆新興国市場全体では、中国への経済的依存度が高い国が中国经济再開の恩恵を受ける一方、財の輸出国は米ドルの先行き不透明感が重石になる等、見通しにばらつきがあります。しかし、企業業績予想は既に調整されつつあり、中長期的な成長分野に着目して銘柄を選別します。バリュエーション面では、全体的に魅力的な水準にあるものの、企業ごとの差が大きく、長期的に収益成長が見込まれる企業を選別していくことが大切であると考えます。

引き続き、国内消費やインフラ投資といった内需関連投資が新興国市場全般を主に牽引する役割を担っていくと見ており、当ファンドにおいても内需関連セクターに注目しています。

※ご留意事項

ロシアに関する市場の急激な変化による時価変動の影響を鑑み、マザーファンドにおける運用を継続するための一時的な措置として、マザーファンドの運用を行うJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドでは、ロシアの株式および預託証券の保有比率を売却や評価減により大幅に削減し、マザーファンドにおけるロシアの株式および預託証券の保有比率は0.2%(2023年1月20日現在)となっております。今後のロシアの株式および預託証券の取引の再開や市場の流動性の回復次第では、一時的にマザーファンドにおけるすべてのロシアの株式および預託証券を売却する可能性がございます。また、今後、目論見書において定めている投資対象国であるその他の4か国(ブラジル、インド、中国及び南アフリカ)の保有比率も一時的に基本保有比率(20%を基本に±10%の範囲内)を逸脱する可能性がございますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。ロシアをめぐる状況は非常に流動的であり、引き続き状況を注視しつつ、今後も慎重に対応していく方針です。

◎今後の運用方針

BRICS5カ国のいずれかで上場または取引されている株式の中から、収益性、成長性等を総合的に勘案して選択した銘柄に主として投資し、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年1月21日～2023年1月20日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	12 (12)	0.034 (0.034)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	15 (15)	0.040 (0.040)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	273 (48) (225)	0.750 (0.132) (0.618)
合 計	300	0.824
期中の平均基準価額は、36,444円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 13,801 (26,744)	千米ドル 13,514 (30,789)	百株 76,276 (15,697)	千米ドル 16,650 (30,789)
	ブラジル	11,558 (4,610)	千ブラジルリアル 21,910 (736)	24,541 (6)	千ブラジルリアル 45,689 (703)
	イギリス	122	千英ポンド 502	64	千英ポンド 189
	香港	21,182 (473)	千香港ドル 66,486 (4,790)	27,931 (ー)	千香港ドル 60,683 (4,790)
国	中国オフショア	7,667 (590)	千オフショア元 31,857 (ー)	7,648	千オフショア元 42,076
	インド	8,081 (250)	千インドルピー 614,416 (11,546)	4,358 (ー)	千インドルピー 795,526 (11,546)
	南アフリカ	8,144	千南アフリカランド 129,135	8,089	千南アフリカランド 157,444

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 下段に()がある場合は株式分割、権利行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○株式売買比率

(2022年1月21日～2023年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	13,759,839千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	23,933,542千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年1月21日～2023年1月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年1月20日現在)

下記は、BRICS5・マザーファンド全体(6,294,985千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
GENPACT LIMITED	—	146	686	88,387	ソフトウェア・サービス	
NIO INC-ADR	174	—	—	—	自動車・自動車部品	
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISLANDS-A	—	2,157	781	100,527	銀行	
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR	1,228	0.04	0.00091	0.117	素材	
KANZHUN LTD-ADR	—	277	650	83,724	メディア・娯楽	
OZON HOLDINGS PLC-ADR	223	—	—	—	小売	
XP INC-CLASS A	377	515	858	110,494	各種金融	
TRIP.COM GROUP LTD-ADR	216	—	—	—	消費者サービス	
MERCADOLIBRE INC	24	25	2,749	353,879	小売	
LUKOIL PJSC-SPON ADR	1,493	—	—	—	エネルギー	
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	302	—	—	—	エネルギー	
ROSNEFT OIL COMPANY-REGS GDR	2,406	—	—	—	エネルギー	
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR	553	553	6	859	食品・生活必需品小売り	
FIX PRICE GROUP LTD-GDR	1,572	1,572	4	526	小売	
SEVERSTAL PAO-GDR REG S	1,890	1,890	5	731	素材	
TCS GROUP HOLDING PLC-REG S GDR	172	622	22	2,883	銀行	
SBERBANK PAO	29,535	—	—	—	銀行	
GAZPROM PJSC	26,961	19,394	66	8,562	エネルギー	
LUKOIL PJSC	—	1,764	131	16,889	エネルギー	
MAGNITOGORSK IRON&STEEL WORKS PJSC	22,003	9,979	6	899	素材	
NOVATEK PJSC	—	3,025	55	7,130	エネルギー	
ROSNEFT OIL COMPANY PJSC	—	2,406	10	1,375	エネルギー	
ALROSA PJSC	6,777	—	—	—	素材	
MMC NORILSK NICKEL PJSC	—	152	44	5,668	素材	
小計	株数・金額	95,913	44,485	6,079	782,538	
	銘柄数<比率>	17	16	—	<3.5%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-PREF	—	2,069	5,497	136,590	銀行	
B3 SA-BRAZIL BOLSA BALCAO	13,232	15,856	20,565	510,987	各種金融	
BANCO BRADESCO SA-PREF	3,585	—	—	—	銀行	
VALE SA	3,775	2,832	26,552	659,724	素材	
EDP-ENERGIAS DO BRASIL SA	—	2,337	4,706	116,936	公益事業	
GERDAU SA-PREF	—	1,946	6,520	162,006	素材	
ITAUSA SA	43,194	46,562	40,462	1,005,346	銀行	
LOJAS RENNER SA	4,462	5,205	10,827	269,026	小売	
LOCAWEB SERVICOS DE INTERNET SA	2,391	3,827	2,468	61,333	ソフトウェア・サービス	
LOCALIZA RENT A CAR SA	2,201	2,163	12,314	305,982	運輸	
LOCALIZA RENT A CAR SA-RTS	—	9	14	356	運輸	
MAGAZINE LUIZA SA	7,720	—	—	—	小売	
PETROLEO BRASILEIRO SA-PETROBRAS-PR	13,934	7,464	19,279	479,038	エネルギー	
PORTO SEGURO SA	3,084	—	—	—	保険	
RAIA DROGASIL SA	5,362	5,255	12,749	316,776	食品・生活必需品小売り	
SUZANO SA	862	—	—	—	素材	
TIM SA/BRAZIL	3,820	3,744	4,358	108,283	電気通信サービス	

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
WEG SA	1,262	1,237	4,689	116,522	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	108,890 14	100,511 14	171,007 —	4,248,912 <19.0%>	
(イギリス)			千英ポンド			
ANGLO AMERICAN PLC	437	496	1,768	281,847	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	437 1	496 1	1,768 —	281,847 <1.3%>	
(香港)			千香港ドル			
ANTA SPORTS PRODUCTS LIMITED	736	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
AIA GROUP LTD	1,396	1,368	11,963	196,554	保険	
ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	3,075	2,625	29,452	483,911	小売	
BUDWEISER BREWING COMPANY APAC LIMITED	4,961	3,686	9,159	150,494	食品・飲料・タバコ	
BILIBILI INC-CLASS Z	136	—	—	—	メディア・娯楽	
CHINA RESOURCES LAND LIMITED	—	2,200	8,503	139,704	不動産	
KUNLUN ENERGY COMPANY LIMITED	12,380	—	—	—	公益事業	
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H	34,560	31,110	15,803	259,657	銀行	
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H	2,750	3,345	16,607	272,868	銀行	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	—	196	7,083	116,380	各種金融	
HAIER SMART HOME CO LTD-H	6,298	4,144	12,224	200,853	耐久消費財・アパレル	
H WORLD GROUP LIMITED	2,235	2,191	7,876	129,413	消費者サービス	
JS GLOBAL LIFESTYLE COMPANY LIMITED	6,535	6,405	6,904	113,442	耐久消費財・アパレル	
JD.COM INC-CL A	527	639	14,828	243,639	小売	
KINGDEE INTERNATIONAL SOFTWARE	2,760	4,090	7,042	115,716	ソフトウェア・サービス	
MEITUAN-CLASS B	1,162	1,333	21,367	351,067	小売	
NETEASE INC	793	777	10,722	176,172	メディア・娯楽	
NIO INC-CLASS A	—	413	3,518	57,801	自動車・自動車部品	
PING AN INSURANCE GROUP COMP OF CHINA-H	2,825	2,765	16,714	274,618	保険	
PHARMARON BEIJING CO LTD-H	573	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SANDS CHINA LTD	2,756	2,700	8,032	131,973	消費者サービス	
SUNNY OPTICAL TECHNOLOGY GROUP CO LIMITE	191	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	—	771	7,833	128,702	耐久消費財・アパレル	
TECHTRONIC INDUSTRIES COMPANY LIMITED	670	555	5,477	90,001	資本財	
TENCENT HOLDINGS LIMITED	1,433	1,248	47,773	784,917	メディア・娯楽	
WUXI BIOLOGICS (CAYMAN) INC	2,455	1,355	9,539	156,729	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WUXI APPTTEC CO LTD-H	—	881	9,329	153,288	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
XPENG INC-CLASS A SHARES	319	662	2,398	39,400	自動車・自動車部品	
ZIJIN MINING GROUP COMPANY LIMITED-H	940	8,440	10,617	174,445	素材	
CHINA LONGYUAN POWER GROUP CORP-H	—	3,870	4,264	70,069	公益事業	
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLDINGS COMPANY	1,580	—	—	—	不動産	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	94,047 25	87,771 25	305,041 —	5,011,824 <22.4%>	
(中国オブショア)			千オブショア元			
CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	—	2,702	5,517	104,809	公益事業	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY CO LIM-A	150	—	—	—	資本財	
FOSHAN HAITIAN FLAVOURING & FOOD COMPA-A	517	557	4,497	85,440	食品・飲料・タバコ	
INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP C-A	1,876	2,555	8,283	157,348	食品・飲料・タバコ	
JIANGSU HENGLI HYDRAULIC CO LTD-A	809	793	5,392	102,430	資本財	
JADE BIRD FIRE CO LTD-A	1,377	1,888	6,080	115,497	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	43	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LONGI GREEN ENERGY TECHNOLOGY CO LTD-A	—	1,239	5,542	105,275	半導体・半導体製造装置	
OPPEIN HOME GROUP INC-A	506	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
PING AN BANK CO LTD-A	2,690	—	—	—	銀行	

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(中国オフショア)	百株	百株	千円	千円		
SKSHU PAINT CO LTD-A	421	784	9,796	186,093	素材	
TONGWEI CO LTD-A	1,642	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	—	384	7,883	149,753	食品・飲料・タバコ	
WANHUA CHEMICAL GROUP CO LTD-A	730	716	6,862	130,365	素材	
YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL CO LTD	249	—	—	—	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,011	11,620	59,856	1,137,014	
		12	9	—	<5.1%>	
(インド)			千インドルピー			
AARTI PHARMALABS LTD	—	250	9,498	15,102	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LIMITED	144	141	61,067	97,096	ヘルスケア機器・サービス	
AARTI INDUSTRIES LTD	—	1,000	56,882	90,443	素材	
BHARAT PETROLEUM CORPORATION LIMITED	3,712	3,637	127,190	202,232	エネルギー	
BRITANNIA INDUSTRIES LIMITED	316	219	95,947	152,557	食品・飲料・タバコ	
HDFC BANK LTD	3,405	3,233	531,687	845,382	銀行	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION	2,882	930	250,435	398,192	各種金融	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	702	968	256,750	408,232	家庭用品・パーソナル用品	
HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED	1,647	1,954	118,290	188,081	保険	
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURANCE COMPANY	1,441	906	43,831	69,692	保険	
ICICI BANK LIMITED	—	3,628	314,295	499,729	銀行	
INFOSYS LIMITED	4,317	4,137	636,795	1,012,504	ソフトウェア・サービス	
ITC LIMITED	—	2,331	77,453	123,151	食品・飲料・タバコ	
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	—	461	60,950	96,910	自動車・自動車部品	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	163	128	109,067	173,417	自動車・自動車部品	
PETRONET LNG LIMITED	6,218	5,498	122,591	194,920	エネルギー	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	2,003	1,847	456,651	726,076	エネルギー	
SHRIRAM FINANCE LIMITED	893	770	99,787	158,662	各種金融	
SUPREME INDUSTRIES LIMITED	409	336	81,482	129,557	素材	
ULTRA TECH CEMENT LTD	152	—	—	—	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	28,411	32,385	3,510,658	5,581,946	
		15	19	—	<25.0%>	
(南アフリカ)			千南アフリカランド			
BID CORP LTD	3,180	3,023	107,366	799,877	食品・生活必需品小売り	
BIDVEST GROUP LIMITED	—	1,363	30,485	227,115	資本財	
CLICKS GROUP LTD	3,120	2,911	80,497	599,706	食品・生活必需品小売り	
CAPITEC BANK HOLDINGS LIMITED	536	399	74,809	557,331	銀行	
DISCOVERY LIMITED	1,024	1,395	19,047	141,904	保険	
FIRSTRAND LTD	18,094	14,563	93,730	698,293	各種金融	
THE FOSCHINI GROUP LTD	—	1,294	14,871	110,793	小売	
MTN GROUP LTD	3,845	2,891	39,103	291,319	電気通信サービス	
NASPERS LIMITED-N SHS	454	236	79,214	590,150	小売	
NEDBANK GROUP LTD	1,506	1,476	31,791	236,850	銀行	
SASOL LTD	—	596	17,567	130,880	素材	
SANLAM LIMITED	5,112	5,010	26,900	200,412	保険	
STIBANYE STILLWATER LIMITED	7,114	6,971	33,847	252,162	素材	
VODACOM GROUP LIMITED	—	1,910	23,757	176,993	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	43,989	44,044	672,991	5,013,789	
		10	14	—	<22.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	382,701	321,314	—	22,057,874	
		94	98	—	<98.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。株数が表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株数に「-」印がある場合は組入れなしを表します。

(注) (<>)内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	22,057,874	97.2
コール・ローン等、その他	626,675	2.8
投資信託財産総額	22,684,549	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(22,375,935千円)の投資信託財産総額(22,684,549千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値より邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=128.71円、1ブラジルレアル=24.8464円、1ユーロ=139.37円、1英ポンド=159.41円、1香港ドル=16.43円、1オフショア元=18.9958円、1インドルピー=1.59円、1南アフリカランド=7.45円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	23,051,270,319
コール・ローン等	573,964,665
株式(評価額)	22,057,874,155
未収入金	366,850,821
未取配当金	52,580,678
(B) 負債	700,255,638
未払金	672,403,426
未払解約金	27,852,212
(C) 純資産総額(A-B)	22,351,014,681
元本	6,294,985,420
次期繰越損益金	16,056,029,261
(D) 受益権総口数	6,294,985,420口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,506円

<注記事項>

期首元本額	7,305,354,524円
期中追加設定元本額	202,090,391円
期中一部解約元本額	1,212,459,495円
元本の内訳	
JPM・BRICS5・ファンド	5,459,102,390円
GIM・BRICS5・ファンド(適格機関投資家販売制限付)	377,937,783円
GIM・BRICS5・ファンドVA(適格機関投資家専用)	291,796,472円
JPM新興国毎月決算ファンド	159,568,735円
JPM新興国年1回決算ファンド	6,580,040円

○損益の状況 (2022年1月21日～2023年1月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,062,230,819
受取配当金	1,038,422,071
受取利息	3,876,384
その他収益金	19,932,364
(B) 有価証券売買損益	△ 5,582,609,032
売買益	3,872,754,745
売買損	△ 9,455,363,777
(C) その他費用等	△ 164,667,842
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,685,046,055
(E) 前期繰越損益金	23,406,136,517
(F) 追加信託差損益金	507,320,562
(G) 解約差損益金	△ 3,172,381,763
(H) 計(D+E+F+G)	16,056,029,261
次期繰越損益金(H)	16,056,029,261

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜約款変更のお知らせ＞

- ・2022年4月20日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、またその場合には資産配分比率(±10%)の範囲を超えて調整する場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。
- ・当該マザーファンドに投資を行う年1回決算のベビーファンドの信託事務の諸費用、信託報酬の総額に係る支弁の計算期間において、最初の6ヵ月終了日が休業日の場合は翌営業日を当該終了日とする変更を行うため、2022年10月19日付および2022年12月8日付で、信託約款に所要の変更を行っております。

＜お知らせ＞

- ・2022年1月20日決算日までは合成インデックスの騰落率を記載していましたが、2022年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻を契機に、ロシア株の売買が困難な状況となっています。このため、当ファンドは、2022年3月以降実質的に保有しているロシア株の比率は著しく低下しています。以上より、当ファンドの基準価額と合成インデックス(Brics5か国の株価インデックスに各20%投資したとみなして作成した合成インデックス)を比較することは適切ではないと判断し、合成インデックスに関する記載を今期決算より行わないこととしています。